

平成26年度 第2回中国地方整備局事業評価監視委員会 審議一覧表

【再評価】

NO.	事業種別	事業名	事業概要	経緯	該当要件	対応方針 (原案)	備考
1	河川	芦田川直轄河川改修事業 あしだがわ あしだがわ	芦田川は広島県東部に位置し、その源を広島県三原市大和町蔵宗に発し、世羅大地を貫流後、御調川等の支川を合わせ府中市に至り、高屋川等を合わせながら神辺平野を流下し、福山市において瀬戸内海に注ぐ流域面積860km ² 、幹川流路延長86kmの一級河川である。 戦後最大洪水である昭和20年9月洪水では流域内で約2,700戸を超える甚大な浸水被害が発生しており、近年においても平成10年10月洪水等により流域内で約180戸の浸水被害が発生している。 このため、本事業は上下流バランス等を踏まえつつ、段階的な河川整備により洪水等による浸水被害の発生防止又は軽減を図るものである。	平成23年度 再評価	再評価後3年経過	事業継続	
2	道路	中国横断自動車道尾道松江線 尾道松江線 (尾道～三次) おののみち みよし	中国横断自動車道尾道松江線は、山陽自動車道・中国縦貫自動車道・山陰自動車道及び西瀬戸自動車道と接続することにより中国・四国地方の広域的な交通ネットワークを形成し、瀬戸内海側地域と日本海側地域を結ぶ幹線道路として、輸送時間の短縮、一般道の交通混雑の緩和を図り、沿線地域の産業・経済・文化の発展を目的とした道路である。	平成24年度 再評価	社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業	事業継続	
3	道路	一般国道2号 松永道路 まつなが	一般国道2号は、大阪市を起点とし、瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。 松永道路は、「交通混雑の緩和」、「交通安全性の向上」、「都市間の連結と空港・港湾とのアクセス強化」を図ることを目的とした福山市神村町～尾道市高須町に至る延長7.1kmのバイパスで、山陽自動車道と西瀬戸自動車道を連絡する道路である。	平成23年度 再評価	再評価後3年経過	事業継続	
4	道路	一般国道2号 倉敷立体 くら敷	一般国道2号は、大阪市を起点とし、瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。 倉敷立体は、倉敷市新田～倉敷市船穂町船穂間の交通混雑の緩和及び沿道環境の改善を図る事業であるとともに、地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成する延長7.7kmの道路である。	平成23年度 再評価	再評価後3年経過	事業継続	
5	道路	一般国道180号 総社・一宮バイパス まうじや いちのみや	一般国道180号は、岡山市から松江市へ至る延長約170kmの主要幹線道路である。 総社・一宮バイパスは、岡山市北西部・総社市における一般国道180号の混雑緩和・交通安全の確保および沿線環境の改善等を目的とした、延長15.9kmの道路である。	平成23年度 再評価	再評価後3年経過	事業継続	

【事後評価】

NO.	事業種別	事業名	事業概要	事業年度	備考
1	営繕	西条税務署 さいじょう	西条税務署は、経年劣化による老朽、業務量増大に伴う著しい狭隘・分散を解消し、併せて環境配慮型官公庁施設(グリーン庁舎)として庁舎を整備することによる地球温暖化対策の推進、ユニバーサルデザインを視野に入れたバリアフリー化に配慮するなど、業務効率の向上を目指した庁舎として整備したものである。 規模：鉄筋コンクリート造 3階建て 他 延床面積1,903㎡	平成22年度～平成23年度	